

なかつか 亮



集団的自衛権「閣議決定」は撤回を

戸越公園から100名、デモ行進



戸越公園通り商店街にて

憲法違反の「閣議決定」撤回を求める品川デモ行進が8月2日に開催。100名余が戸越公園に集まり、「憲法守れ」のプラカードを掲げ、商店街を一時間ほど元気にアピールしました。品川デモ行進は幅広い個人、団体、超党派で準備され、当日は政党では共産党、ネットらが参加。国会・首相官邸前抗議行動と連動し「集団的自衛権の行使容認は許せない」「若者の未来を奪う戦争は絶対反対」と品川でも独自の取り組みが広がっています。

何かしなければ…

集団的自衛権の行使容認を示した「閣議決定」後、国会周辺では粘り強い抗議行動が続いています。

こうした中、「この危険な動きを止めるため品川でも何かしたい」と声があがり、署名やデモ行進など運動が区内で広がっています。

デモ行進に参加者された方に話を伺うと「かわいい孫の顔を見ていると、この子を戦場にとるような社会にさせてはいけない(60

代)」「若者の未来を戦争で壊すなんて絶対に許せない(20代)」と話していました。

世論も急速に変化

東京新聞8月4日付の世論調査では「閣議決定」後、集団的自衛権行使容認に反対が大幅増。特徴は20〜30代では7割が反対と急増したことです。

今年には終戦69周年。"戦後を戦前に"戻してはなりません。力をあわせ憲法9条を壊す危険な"たくらみ"を吹き飛ばしましょう。

6月議会報告

6月に開催された品川区議会第2回定例会において「特養ホームの増設を求める住民署名」が合計2411人分提出され、6月30日厚生委員会で審査されました。改めて署名へのご協力ありがとうございました。少し遅くなりましたが、委員会審査をご報告します。(議事録全文は品川区議会HP参照)

特養ホームの増設を 賛成・共産党

区議会には定例会ごとに多数の署名がよせられます。賛成多数で可決されると行政に対し、区議会の総意として実施を求めることとなります。

厚生委員会にて審査

特養増設を求める署名は6月30日の厚生委員会を審査されました。

これまで品川区長は「特養は現在のところ、4ヶ所増設する計画(内、一ヶ所は既に完成)。その後の増設は総合的に判断する」と説明。共産党は繰り返し「全て完成しても現在、入所を待っている高齢者の半分にも届

かない。さらなる増設を」と提案。しかし区長は「総合的に判断」とさらなる計画を示しません。

こうした中、増設を求め署名が提出され、厚生委員会でも共産党はもちろん賛成しました。

しかし、自民、公明、民主らは反対し、署名は否決となりました。

ところで… ちよつと一言

自・公・民らは署名に何度も反対しながら、特養増設が進むと「実績」とは区民に対して不誠実ではないでしょうか。共産党は引き続き、特養増設に向け力を尽くします。

自民党 「特養ホームは要望しているが、これは一つのメニューであって、様々な介護サービスをミックスしたうえで、財政を見ながら、対応してほしい。不採択とさせていただきます。」

民主党 「不採択でお願いします。これまでも様々、探って、区も進められるべき計画は進めてくださった。区のスタンスについても、非常に理解をしているところですので、このまま努力を。」



厚生委員会で示された、各党の反対理由を紹介します

特養ホーム増設を求めて住民が提出した署名について、各党が反対(不採択)する理由が、よくわかりません。仮に特養増設が必要と認めるなら、いっしょに賛成して、区民の願いを区長に届けるべき。議会とは、そういう役割ではないでしょうか??



公明党 「不採択と。特養ホームをはじめ、様々な形で高齢化を支えていくための支援をやるなかで、無責任に計画を立てることにこだわるとは、ちょっと難しいと思うので、不採択です。」

次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

9月5日(金) 午後6時～8時 場所: 日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼: 区議控室 5742-6818 夜: 事務所 3773-3231